第2回 アフターブッククラブ × 神奈川県立図書館 共催事業

手紙 × 本 × 対話

「投びん通信」

あて名のない手紙から本を語る会
～投びん×本で対話しよう～

『投びん通信』――――

「投びん通信」とは、海に投げ入れられた宛先のない手紙（メッセージボトル）のことです。
いつ、誰が拾うか分からない手紙にロマンを感じませんか？
海岸の波打ち際に辿り着いた「投びん通信」に見立て、県立図書館4階の会場には宛先のない手紙が置かれています。

あなたは、そのうちの一通の手紙を拾い、そのメッセージから本を選び、人との会話を通して、今度はあなたが「宛先のない手紙」を綴り、そして、海に見立てた会場に投げ入れる…

それは、あなたと誰かを繋ぐ物語の始まりです。手紙を通じて、言葉の旅が続いていく。会場には無数の手紙が漂い、それぞれが異なる時間や場所を超えて、いつか誰かの心に届くことを夢見ています。

普段本を読まない方や、お子さんも大歓迎です。どなたでも気軽にご参加いただけます。

海岸に辿り着いた宛先のない手紙を、拾いにきてみませんか？

【イベント詳細】
日付：令和7年5月18日（日曜日）
時間：14時～16時（随時受付・見学可）
場所：神奈川県立図書館本館4階学び⇳交流エリア
参加費：無料
主催：アフターブッククラブ
共催：神奈川県立図書館
問合せ先：odoribabooks@gmail.com（アフターブッククラブ）

アフターブッククラブとは―
アフターブッククラブ（ABC）は、after5 ゼミの第一期生によって立ち上げられたグループです。主な活動は、神奈川県立図書館で月一回開催される読書会。また、読書会以外にも、不定期でイベントなどを開催しています。